

第1回 多細胞動態研究のためのブレインストーミング・ワークショップ

多細胞動態の力学的制御とそのモデル化 ～生化学場との統合的理解を目指して～

定員100名

事前登録要

参加費

2,000円

日時

2012年6月26日(火) 10:00-18:00

27日(水) 10:00-13:00

場所

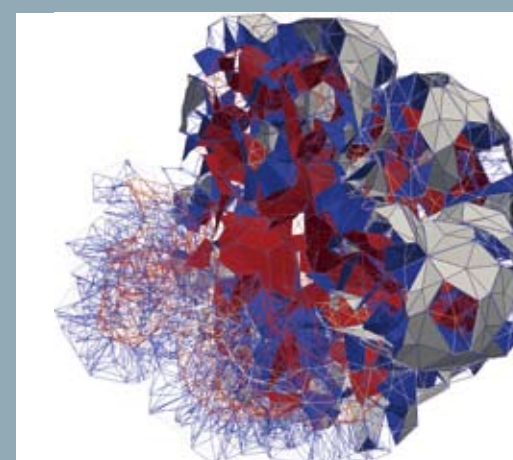
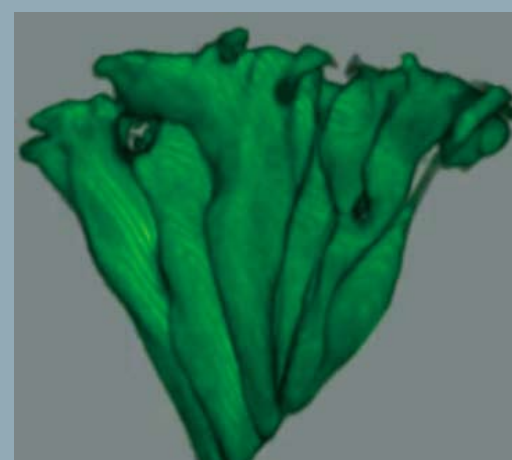
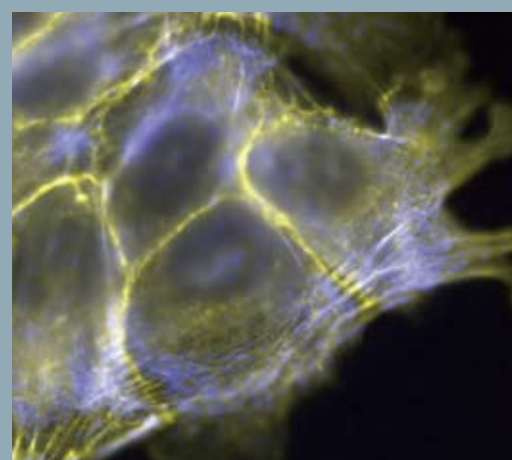
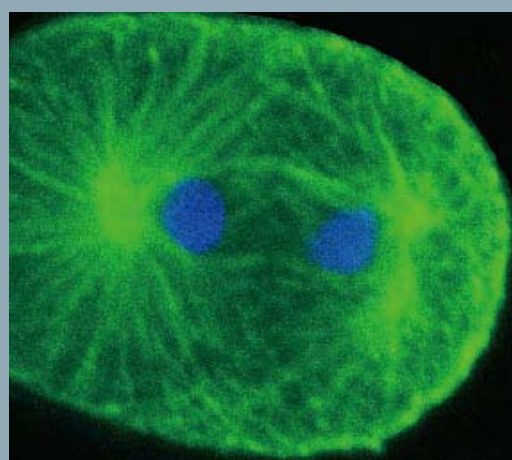
理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
C棟1階オーデトリウム

※ポートライナー「医療センター（市民病院前）」駅下車すぐ

オーガナイザー

上野直人、宮田卓樹、大浪修一、笹井芳樹

このブレインストーミング・ワークショップでは、「細胞の力学および生化学制御の統合的理解」を目指す戦略について、多彩な領域の研究者によるプレゼンテーションをもとに、参加者全員で議論します。細胞と細胞集団の生命らしい動的な挙動を三次元的に理解するための深掘りの討論にご参加ください。



プログラム

A) 細胞・組織の力への応答：受容から生体シグナルへ

曾我部正博 (名古屋大学)、上野直人 (基礎生物学研究所)、佐々木洋 (熊本大学)、岡田康志 (理研QBiC)

B) 細胞運動・組織形成での力学－化学応答

宮田卓樹 (名古屋大学)、松野健治 (大阪大学)、小椋利彦 (東北大学)、笹井芳樹 (理研CDB)、辻孝 (東京理科大学)

C) 力学場と化学場をつなげる数理モデル化への挑戦

石原秀至 (東京大学)、安達泰治 (京都大学)、大浪修一 (理研QBiC)、森下喜弘 (理研CDB)

D) 力学場と化学場の測定・可視化と摂動技術の開発

佐藤正明 (東北大学)、松本健郎 (名古屋工業大学)、米村重信 (理研CDB)、
渡邊朋信 (理研QBiC)、青木一洋 (京都大学)

主催

多細胞動態研究イニシアティブ

共催

文部科学省・新学術領域研究 「細胞機能と分子活性の多次元蛍光生体イメージング」
「哺乳類初期発生の細胞コミュニティ」「動く細胞と場のクロストークによる秩序の生成」
「ミクロからマクロへ階層を超える秩序形成のロジック」
理化学研究所神戸研究所 (CDB, QBiC)、神戸バイオメディカル学術交流会

お申し込み

下記ウェブサイトをご参照の上、オンラインにてお申し込みください。
講演会場の席数には限りがあり、定員に達し次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。
<http://www.cdb.riken.jp/mechano/>

お問い合わせ

多細胞動態研究イニシアティブ事務局 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 学術集会担当)
Tel: 078-306-3009 E-mail: mechano@cdb.riken.jp